

一人一人の人權

境川中学校

一年

A・N

あなたは、友達、自分の個人情報、プライ

バシーの大切さをよく理解していますか。他

人に個人情報、プライバシーを簡単に教える

ということは、自ら危険と隣り合わせにな

る「友達を危険にさらす」ということにな

ります。それはまさに、「情報の大切さを理

解していない」に等しいことだと思えます。

私は自分の個人情報の大切さにあまり関心

がありませんでした。それが言えることとし

て、「プロフィール帳」(通称プロフ)があ

ります。プロフィール帳は、個人情報の固ま

りで、ページをめくるたびに情報が飛び交う、

とても危ないものです。女子はたいていこの

危ない固まりを持っていると思えます。

友達や知っている人に「プロフ書いて。」な

どと言っていて、プロフィール帳を書いたり、渡

したりしてしまいます。私もこれを行ってし

まった一人です。もらったときは、「もらっ

たから必ず書かないと。」「渡すときは、「書
いてもらおう。」という軽い気持ちでした。で
も、この「必ず書かないと。」「書いてもら
おう。」という気持ちは、情報の大切さの理解
が薄い証拠と言えるところだと思います。
プロフィール帳は、たった紙切れ一枚とペ
ン一本でリスクが降りかかってくる恐ろしい
固まりです。「書いて。」と言われたとしても、
一回そこで立ち止まって考えるということが
必要だと思いました。

プロフィール帳は、今書いたとおり、「書
く」ことが危険です。しかし、プロフィール
帳にはもう一つ危険があると私は思います。
それは、「見る、見せる、教える」などとい
った「自分以外の人」に自分以外の人情報を
さらす」ということです。

私は、女子で誰かの家で遊ぶ時に、たまに
プロフィール帳を見せてもらいます。住所や
電話番号が目的ではありません。「好きな
○」や「心理テスト」で「この人の好きな○

○は何なんだろう。」「なんて答えたんだろう。』と知りたくなり、見せてもらうのです。決して個人情報を知りたいわけではない。」「聞いても、「見ていないわけではない。」「と思い込みます。その視界に入っただけで、「情報をさます。」「その視界に入っただけで、「情報をさ
らした。」「ということと同じだと思えます。」「これは、「見せて。』と聞いた人にも問題があると思えますが、それより、「見せた側」に大きな問題があります。」「見せて。』といわ
れたとしても、持ち主が見せなければ情報が飛び交うことがないからです。」「プロフイール帳を持つことは悪いことでは
ありません。しかし、持っているというこ
は、大事な個人情報がたくさん詰まっているわけです。ちゃんとそれを理解した上で、プロフイール帳の扱いに十分に気をつけてほし
いのです。」「書く側。」「と「見せる側。」、どっちが悪い
とは言いきれませんが、自分の身を守

るのは自分です。書くときにも見せるときに
も、むやみに情報をさらすのではなく、「本
当に教えてもいいのか。」ということをよく頭
に入れて、自分で判断をしつかりして、大事
に扱うことが一番重要だと思えます。
プロフィール帳以外にも、最近、プライバ
シーに関わったことで、「迷惑メール・迷惑
電話」が多いと耳にします。これは、個人情
報を利用した、悪質な現状です。例えばみな
さんは、どこかのお店の会員になったりして
いませんか。会員になったお店は、「よく知
られていて有名だし、安心だろう。」と考えて
入会しても、そのお店が他のお店や悪質な業
者にメールアドレスや電話番号を売ってしま
うことがあります。表では安心だと思ってい
ても、裏で勝手に情報が伝えられていて、後
から被害がたくさん返ってくるかもしれませ
ん。
これは、「情報を売ってしまおう人」が第一
に悪いです。でも、これはどこのお店が行っ

ていることか、分かりません。会員には手の施しようすらありません。これは完璧に「プライバシーバシ」の問題です。私は携帯を持っていないので、よく分かりませんが、「自分が・店が得をする」といった個人の都合で、会員の情報をむやみに広めるのは、もつてのほかのことです。そのようなことをする人が原因で傷つく人もいます。入会するときなども、「信用していい会社・お店か」を考えたりに行って、少しは防ぐと良いと思います。会社・お店は商売をしてい

るのだから、人々の人権・プライバシーからい

は守るのが当然だと思えます。

他人と自分の「個人情報」、「プライバシー」とです。一人一人には、みな、平等に「人権」があります。この作文に書いたプライバシーに

ついて、犯罪被害者に関する問題、児童虐待など、さまざまな人権問題があります。

いかにこの人権について深く理解するか、

考えたことを行動化するかが、問題発生を防

ぐただ一つの手立てだと私は思います。

人間に「格差」「不平等」「など一切ありま

せん。人間は生まれつき、「同じ人権」を持

って生きています。